

令和 5年 2月 28 日

保護者 様

菊川市立河城小学校長

今年度も残りひと月となりました。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続しながらの1年でしたが、ここまで安全・安心に教育活動が進められたのも、保護者の皆様の温かい御支援と御協力の賜と感じています。ありがとうございます。

さて、2学期末に保護者の皆様に御協力いただいた学校評価と、学校評議員の皆様の御意見、本校教育の成果と課題等を報告すると共に、次年度への展望もお知らせします。

児童アンケート

	1学期	2学期
学校が楽しい	92.5%	91.6%
みんなで何かをするのは楽しい	98.0%	98.0%
授業に主体的に取り組んでいる	94.0%	92.6%
授業がよくわかる	95.5%	95.6%
学校に、信頼することのできる先生がいる	95.0%	95.0%
地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがある	77.6%	83.8%
学級の友達と話し合う活動を通じ、自分の考えを深めたり、広げたりできている	90.5%	92.5%
授業で、コンピューターなどのICTを週1回以上使用している	88.4%	91.5%
自分から気持ちのよいあいさつができています	85.5%	89.6%
ぽかぽか言葉をいつも使うようにしている	91.6%	91.5%
家での勉強は、自分からやっている	87.1%	89.6%
自分のよいところと言える		83.3%
1年前よりも自分が成長している、力がついている		95.1%

保護者アンケート

授業の内容が分かる。	88.9%	課題と感じていることに、粘り強く努力する	48.8%
学習に主体的に取り組む	77.4%	学校での行事に対して進んで取り組む	94.4%
学校が楽しい	90.3%	あいさつを自分から元気にする。	75.5%
みんなで何かをするのは楽しい	96.8%	人のために進んで行動する	79.7%
信頼することのできる先生	86.6%	活動の様子や状況を家庭や地域に伝えている	85.1%
地域や社会を良くするために何をすべきか考える	51.1%	家庭や地域と連携した教育活動	88.4%
学級の友達と話し合う活動を通じ、自分の考えを深めたり、広げたりできている	78.8%	安全な環境づくり	98.1%
自分から家庭学習に取り組む	66.3%	相談しやすい雰囲気	83.5%
自分のよいところと言える	74.7%	個性を大事にし、育てている	86.6%
友達のよさを見つけられる	92.2%	通信票は子どもの姿が分かり、今後の目標作りとなる	80.2%
励ましてくれる仲間や友だちがいる	92.7%	いじめのない学校づくり	90.0%
人の話を最後まで聞いたり、自分の考えを伝えたり	67.3%	家庭や地域で進んであいさつ	92.6%
お父さんは、進んで読書をしている。	40.5%	便りやメール・ホームページに目を通す	85.8%

☆学校評議員様からいただいた御意見

○学校参観より

朝から落ち着いて読書が進められるよう、学級文庫やブックポケットなどの環境が整っている。

○児童・保護者アンケートより

- ①「学校に信頼することのできる先生がいる」の項目が高い。教師がよりよい授業、よりよい学級をめざして力を入れていることが、児童自身に伝わっていると考えられる
- ②タブレットなどのICTを活用して、簡単に手に入れられるようになった情報だけでは、知識としては薄く感じる。実体験も大切にしてほしい。
- ③朝の登校時は、特定の子のみあいさつが返ってくるように感じる。うまく表現できない子どもいるだろうが、頭を下げるあいさつから始めたい。

☆菊川市の重点項目における河城小の成果と課題、次年度への展望

- ① 学校が楽しい 児童:91.6% 保護者:90.3%
みんなでなにかするのは楽しい 児童:98% 保護者:88.9%
「学校が楽しい」と思う児童の数値が、1学期と同様 90%以上でした。また、「みんなで何かするのは楽しい」についても、95%以上の児童が肯定的に捉えていました。今年度も、コロナウイルス感染症拡大防止のため様々な制限がありました。その中でも、十分対策を練りながら、学校の活動や学習に子どもたち同士の関わりを意図的・計画的に設定していった成果であると思われます。保護者の皆様からは、コロナ前のような方法や他校と同様の内容での行事の開催を求める意見も寄せられました。今後も安全性の確保や全員が安心感をもって学校の活動に取り組めるように、感染状況等の情報収集や拡大防止対策を継続していきます。そして行事や活動の工夫や安全対策の周知をさらに行っていきます。
- ② 授業の内容がよく分かる 児童:95.6% 保護者:88.9%
「授業が分かる」の項目が、昨年度に比べ児童が4.3%、保護者が3.5%増加しました。今年度は学習指導要領のさらに深い理解を全職員で進めていったり、自学の取り組みに力を入れて取り組んだりしてきました。次年度も教育の中心を「授業」とし、「自分から」学ぶ子を目指し、自学のさらなる推進や授業改善を通して、自分から課題を見つけ解決に向かってねばり強く取り組む子を育てていきます。
- ③ 学校に信頼することのできる先生がいる 児童:95% 保護者:86.6%
河城小では、保護者の皆様と協力して児童の育成に取り組んでいます。今年度は、1学期末の個人面談と2学期末の希望面談、さらにほぼ毎月1回の教育相談日の機会を設け、家庭との連携を図りました。また、児童アンケートを実施し、児童の学校生活の様子把握に努めました。次年度も菊川東中と六郷小の「菊川東中学舎」で連携を密にし、教師力を高め合っていきます。そして児童はもちろん、家庭からも地域からも、信頼される先生を目指します。
- ④ 自分のよいところ言える・力がついている
よいところ【児童】:83.3% 【保護者】:74.7% / 力がつく【児童】:95.1%
本年度も、自分やみんなの「学び」と「生活面」での頑張りを『きらりんカード』に書く活動をし、そのカードを掲示したり昼の放送で読み上げたりしています。そうして一人ひとりのよさを全校に広めることで、自分のよさや友達のよさに気づく子が増えていると思われます。「子どもは友だちのよさを見つけている」項目についても、保護者が90%以上となっていて、よさを見つけてられていることがうかがえます。自分でかがやき(成長・努力の過程)を見つけたり、友達に見つけてもらったりすることで、自分が1年前より成長し、力がついたと実感したと思われます。今年度のきらりんカードは、今現在2000枚以上となっていて、昨年度を上回っています。

☆次年度へ向けた河城小学校提言

- ①重点目標『自分から かがやく 人のために かがやく』に向かい、「主体性」と「感性・思いやり」を伸張する教育活動をさらに推進していきます。
- ②コロナの感染状況等の情報収集や感染拡大防止策を継続しつつ、安全・安心な学習や行事の行い方をさらに工夫していきます。
- ③「自分から」学ぶ子を目指し、授業改善や自学の取り組みを通して、自分から課題を見つけ解決に向かってねばり強く取り組む子を育てていきます。
- ④学びや生活全般の頑張りに「きらりんカード」を活用し、より一層温かな人間関係づくりや自己肯定感を高めていきます。
- ⑤ホームページや学校便り等で学校の様子を発信し、教育活動について積極的に周知していきます。

河城小学校
担当:糸川
35-3330